主催：公益社団法人 畜産技術協会　共催：宮崎大学農学部

令和元年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（平成30年度補正）
畜産・酪農生産力強化対策事業　繁殖性等向上対策事業

超音波検査による繁殖検診の進め方

畜産農家の生産力強化、収益性向上のための超音波画像診断技術を用い、繁殖検診を行う際の進め方について、必要な知識および手技の習得を目指す。

日　時　令和 2年 1月 24日（金）

参加費 無 料

午前
- 8:30－　受付
- 9:00－10:30　講義「超音波画像診断装置を用いた妊娠診断と定時人工授精」
  講師：船倉　栄（牛の病院）
- 10:30－12:00　講義「繁殖検診における卵巣の反応性を考慮した
  ホルモン剤選択と成績向上のためのETの活用」
  講師：佐藤　太郎（TAROファーム）

午後
- 12:00－12:30　総合討論
- 13:30－14:30　実習「繁殖検診に必要な超音波検査技術について」
  講師：大澤　健司（宮崎大学農学部）
- 14:30－16:30　実習「超音波検査による繁殖検診の進め方」
  講師：船倉　栄、佐藤　太郎、大澤　健司
- 16:30－17:00　質疑応答～閉会

場　所　国立大学法人　宮崎大学　農学部附属住吉フィールド
（〒889-0121　宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1）

受講対象者　獣医師・畜産技術者　30名
※応募者多数の場合には、受講生を選定させていただく場合があります。

申　込　12月23日（月）必着までにメール（申請書をメールに添付）またはFAXで、下記申込先までお送りください。

申込先・お問合せ先
公益社団法人　畜産技術協会　担当：管理部　企画課
TEL:03-3836-2301　FAX:03-3836-2302　e-mail:oubo@jlta.jp

＜防疫に関する注意事項＞
◎ 受講前（開催日）は偶蹄類動物（牛、豚、山羊、羊、イノシシ、シカ等）と接触せず、来場してください
◎ １ヵ月以内に海外を訪問した人は、事前に申告してください。
※その他防疫上必要な措置を講じていただきます。

～宮崎大学農学部ではこの他にも様々な研修会を開催予定です～

産業動物分野における学び直し事業　検索

http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/top.html